



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 中央魚類株式会社
コード番号 8030 URL <http://www.marunaka-net.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役会長 (氏名) 伊藤 裕康

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 三田 薫

TEL 03-3541-2500

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	49,717	4.3	268	44.7	383	37.3	186	49.4
29年3月期第1四半期	47,676	2.6	486	29.7	610	27.0	369	7.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 847百万円 (832.4%) 29年3月期第1四半期 90百万円 (89.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	4.68	
29年3月期第1四半期	9.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	63,187	25,151	34.9	551.47
29年3月期	66,473	24,673	32.4	539.16

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 22,033百万円 29年3月期 21,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				7.00	7.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たりの年間配当金は6円となります。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	201,300	0.1	920	6.3	1,260	0.4	540	14.6	135.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ペ - ジ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	43,153,000 株	29年3月期	43,153,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	3,199,328 株	29年3月期	3,198,886 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	39,953,672 株	29年3月期1Q	39,955,489 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当社は平成29年6月29日開催の第70期定時株主総会において、平成29年10月1日を効力発生日とする、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合について承認可決されております。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施する予定であります。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 6.00円

(2) 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 13.52円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢の改善などにより緩やかな回復基調にあるものの、節約志向が依然として根強い個人消費の回復がもたつており、先行き不透明な状況となっております。

当社グループが主力事業を展開する水産物卸売市場業界は、世界的な水産資源の減少や漁場や漁期の変化により取扱数量の減少傾向が続いており、消費マインドの低迷もあって依然として厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は49,717百万円(前年同期比4.3%増)となり、集荷販売費、一般管理費等の増加により、営業利益は268百万円(前年同期比44.7%減)、経常利益383百万円(前年同期比37.3%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は186百万円(前年同期比49.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金、商品の減少等により前期末に比べ3,285百万円減の63,187百万円となりました。

負債合計につきましては、支払手形及び買掛金、短期借入金の減少等により前期末に比べ3,763百万円減の38,036百万円となりました。

純資産合計は、前期末に比べ477百万円増加し、25,151百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日の「平成29年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,571	6,124
受取手形及び売掛金	12,418	11,445
前渡金	841	804
商品	8,746	6,949
原材料及び貯蔵品	6	21
預け金	1,299	1,188
短期貸付金	25	70
繰延税金資産	137	134
その他	1,374	655
貸倒引当金	△877	△793
流動資産合計	30,543	26,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,850	15,705
機械装置及び運搬具(純額)	2,062	2,038
土地	5,336	5,336
リース資産(純額)	482	505
建設仮勘定	0	15
その他(純額)	320	315
有形固定資産合計	24,053	23,916
無形固定資産		
のれん	144	144
借地権	2,101	2,101
その他	86	127
無形固定資産合計	2,333	2,373
投資その他の資産		
投資有価証券	8,252	9,011
長期貸付金	321	338
差入保証金	341	312
繰延税金資産	91	82
退職給付に係る資産	541	536
その他	437	506
貸倒引当金	△442	△490
投資その他の資産合計	9,543	10,296
固定資産合計	35,930	36,587
資産合計	66,473	63,187

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,026	9,381
短期借入金	12,700	9,720
1年内返済予定の長期借入金	699	689
未払法人税等	166	112
賞与引当金	170	74
役員賞与引当金	28	—
本社移転損失引当金	23	23
その他	1,868	1,938
流動負債合計	25,683	21,940
固定負債		
長期借入金	11,980	11,807
繰延税金負債	1,284	1,479
役員退職慰労引当金	141	125
退職給付に係る負債	1,552	1,515
長期未払金	206	206
その他	950	961
固定負債合計	16,115	16,095
負債合計	41,799	38,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,995	2,995
資本剰余金	1,341	1,341
利益剰余金	15,068	14,975
自己株式	△693	△693
株主資本合計	18,711	18,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,973	3,530
退職給付に係る調整累計額	△144	△116
その他の包括利益累計額合計	2,829	3,414
非支配株主持分	3,132	3,118
純資産合計	24,673	25,151
負債純資産合計	66,473	63,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	47,676	49,717
売上原価	44,903	46,898
売上総利益	2,772	2,818
販売費及び一般管理費	2,285	2,549
営業利益	486	268
営業外収益		
受取利息	0	5
受取配当金	115	104
その他	48	43
営業外収益合計	164	153
営業外費用		
支払利息	34	37
その他	5	2
営業外費用合計	40	39
経常利益	610	383
特別利益		
受取賠償金	5	—
特別利益合計	5	—
税金等調整前四半期純利益	616	383
法人税等	177	128
四半期純利益	439	254
非支配株主に帰属する四半期純利益	69	67
親会社株主に帰属する四半期純利益	369	186

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	439	254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△354	564
退職給付に係る調整額	6	28
その他の包括利益合計	△348	592
四半期包括利益	90	847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27	771
非支配株主に係る四半期包括利益	63	75

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。